

目 次

講演用論文

- | | | |
|-----|-----------------------------------|--|
| 1 | 松田佳祐・岩田圭佑・田中尚人 | 南郷谷地域における大規模災害前後の集落の変遷 |
| | 9 高橋学 | 環境史からみた東北地方太平洋沖地震の津波災害 |
| 13 | 村田晶・安達實・宮島昌克 | 藩政期の絵図に見る飛越地震 |
| | 17 門田信一・竹谷栄一
山崎廣志・安達實 | 風俗画報などの絵に見る濃尾地震 |
| | 21 本村絢太・星野裕司
増山晃太・尾野薫 | 長崎の戦災復興計画への市民意見に関する研究 |
| 31 | 伊藤亮・大沢昌玄・岸井隆幸 | 横浜市における防災都市計画の実態
ー防空緑地と建物疎開の実態と現状ー |
| | 37 阿部貴弘・依田照彦 | 平成 23 年東北地方太平洋沖地震による歴史的土木建造物の被災状況に関する調査報告 |
| | 49 鈴木通仁・新屋千樹 | 東日本大震災の津波被災市街地復興支援調査と
そのアーカイブ化（報告） |
| 53 | 三木元太・岸井 隆幸・大沢昌玄 | 日暮里地域における市街地復興事業の計画設計手法に関する研究
ー日暮里大火復興土地区画整理事業を中心としてー |
| | 59 築瀬 範彦 | 災害復興のための土地区画整理の形成過程に関する制度史的考察 |
| 67 | 原口征人・今尚之・佐藤馨一 | 土木遺産の観光ツアーとしての活用
～土木遺産「狩勝峠」の見学コースについて～ |
| 71 | 岡田幸子・小林一郎・仲間浩一 | 法整備と板石生産からみる路面電車の軌道敷舗装に関する変遷 |
| | 77 島崎武雄 | グラスゴーから工部大学校へもたらされたもの |
| 83 | 山中孝文・小林一郎
田中尚人・星野裕司 | 五高工学部・熊本高等工業学校土木工学科における卒業設計の位置
づけに関する研究 |
| 87 | 山浦直人・小西純一
竹村正・井上公夫 | 明治、大正期の長野県牛伏川砂防施設の歴史と評価 |
| | 95 宮下秀樹 | 江戸時代初頭における煤鼻（裾花）川の開発形態に関する研究 |
| | 105 安井雅彦 | 低平地河川日光川の河口締切に至る過程と背景 |
| 113 | 岩田圭佑・田中尚人 | 開拓初期の札幌市街地における豊平川の改修事業 |
| | 121 林倫子 | 宇治川派流公有水面埋立工事からみた伏見の都市経営策 |
| 131 | 神島一也・岩田圭佑・田中尚人 | 山国川流域の潜水橋整備史 |
| | 139 重岡章夫 | 世界の名橋「錦帯橋」 |
| 143 | 本田泰寛・永村景子・小林一郎 | 通潤橋建設に見る肥後藩の土木行政制度 |
| 147 | 椎葉秀作・松島吉信・中野聡一郎
川上孝裕・戸田雅之・永野正千 | 立山砂防施設群の歴史的・文化的価値について |
| | 151 土田宏成 | 国立公文書館所蔵の土木史関係資料（建設省関係）について |
| | 155 安原徹也 | 帝国大学創立期における工科大学土木工学科と内務省土木局
～卒業生の進路分析～ |
| | 163 若月剛史 | 政党内閣期（1924～1932年）における
土木系技術官僚の政治史的研究 |

- 167 城下賢一 高度成長と土木政策の展開
- 171 石田成年 土木遺産活用への課題 ー大阪近郊での諸例からー
- 175 村上真善 旧国鉄中央西線廃線「愛岐トンネル群」保存再生について
- 179 鈴木孝行・雨宮裕樹 多賀城市歴史的風致維持向上計画と貞山運河
- 183 矢谷明也 明治期の市街地計画の普遍性に関する研究
ー軍都としての舞鶴を事例としたケーススタディーー
- 185 松村博 『長谷川眞通氏所蔵文書』による大坂の橋の構造復元
- 193 白井芳樹 東京市内の橋梁群並びに樺島正義及び東京市橋梁課の技術者たち
ー震災以前と復興橋梁群の連続性についてー
- 201 白井芳樹 東京市施行震災復興橋梁群の型式配置の考え方
- 213 上野淳人・大波修二・三谷祐一郎
鈴木淳司・尾栢茂 116年前に造られたプラットトラスの再生工事の紹介
隅田川橋梁から江ヶ崎跨線橋を経て霞橋へ
- 221 近藤祐斗・阿部悟・五十畑弘 文化財保護の考え方の適用に関する考察
ー歴史的鋼橋の保全を事例としてー
- 227 勸瑩・大沢昌玄・岸井隆幸 英日中の大都市における郊外ニュータウン計画の系譜に関する基礎
的研究* ーロンドン、東京、上海のニュータウンについてー
- 233 貴堂巖 明治時代の公共事業における土地収用法
- 237 出村嘉史・田中利明 近代岐阜の都市計画黎明期における土地区画整理の意義
- 245 小野芳朗・林夏樹 伏見市の京都市編入（京伏合併）過程における政治主導
- 251 飯塚陽生・天野光一・押田 佳子 鎌倉同人会の活動にみる近代鎌倉のまちづくりに関する基礎的研究
- 255 寒河江朋之・天野光一・押田佳子 国分寺崖線の歴史的変遷に関する基礎的研究
- 259 金子玲大・佐々木葉 高開の石積み集落の文化的景観の特質
- 265 芥慎太郎・田中尚人 天草今富地区における暮らしに根ざした景観構造に関する研究
- 273 樋口輝久・馬場俊介 建部井堰 ー現存する日本最大の総石張の取水堰
- 281 岩切謙介・田中尚人・岩田圭佑 天草棚底地区における農業水利に関する研究
- 293 西山孝樹・藤田龍之・知野泰明 園池と用水路にみる土木事業における犯土思想の影響について
- 299 黄俊銘・簡佑丞 台湾における石門ダム計画過程に関する研究
- 307 貴堂巖・坂森幹浩 神通川船橋の工学的考察
- 319 門田信一・竹谷栄一・山崎廣志安
達實・松田洋一郎・鳥居和之 藩政文書にみる加賀橋梁考
- 323 戸巻昭三・神代方雅・神代順平
長内戦治・田中実 北海道開発における分県論とその後の開発政策の展開
- 329 山浦直人・小西純一 清水越新道にみる道路技術と杉山輯吉の長野県赴任日記
- 335 伊東孝祐・大沢昌玄・伊東孝 帝都復興院ならびに内務省復興局・復興事務局幹部職員の異動動向